

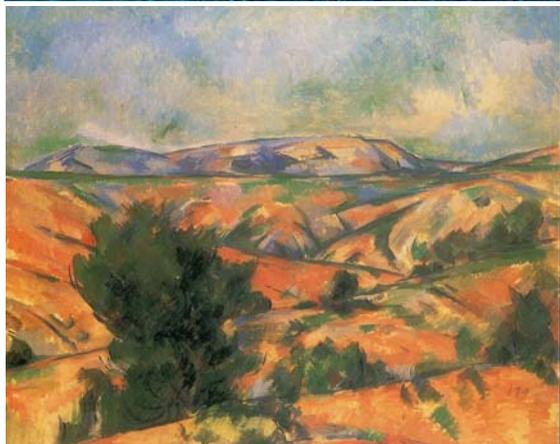
三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2010.10.25

No.1971
No.13



出席率	会員50名中35名
先々週の出席率	93.75%
ゲスト	(株) タツミ 代表取締役社長 山口龍二様 // プラットウ社長 星 盛幸様
先週の メイクアップ	10/20 三条RCへ 丸山征夫君 吉井正孝君

職場例会

皆さん、こんにちは。

10月は米山月間並びに職業奉仕月間であります。本日は、三条北ロータリークラブの山口龍二様のご好意により、「職場例会」を(株)タツミ見附工場にて開催させていただきます。職業奉仕は、ロータリーの原点の一つであります。委員長の野中悟さん、ご苦労様です。この職場例会が、皆さんにとって自己修練と友情を深める場になればよろしいかと思えます。

先立って産業医の講習会が、燕労災病院でありました。タイトルは“メンタルヘルス”でありました。以前、草野会員の妹さんの草野直子さんからも話がありましたが、職場例会ですので、要旨を少し話させていただきます。

メンタルヘルスは心の病気であり、体の病気との違いは、

- 1) 病気の状態を客観的な数字で示すことができない。
- 2) 自分の心の不調を人に話すことには、より抵抗がある。
- 3) 早期発見がより難しい。
- 4) 職場へは完治ではなく、寛解の段階で復帰する。

また、メンタルヘルス不調の種類には、

- 1) 精神病
 - ① 統合失調症(精神分裂病)
 - ② 気分障害(気分変調症) …うつ病、躁病、躁うつ病
- 2) 神経症
 - ① 不安障害(不安神経症)
 - ② パニック障害
 - ③ 適応障害



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長
大溪 秀夫

四つのテスト

言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス [アメリカ]
第2560地区ガバナー 東山 昶也 [高田]
第4分区AG 蕪澤喜一郎 [三条南]
会 長 大溪 秀夫
幹 事 野崎 正明
S A A 平松 修之

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

- 3) 心身症
- 4) その他 アルコール依存症 etc.

などがあります。職場でみられるメンタルヘルス不調として最も多いのがうつ病であります。このうつ病の患者さんの6~7割は治療により3カ月ほどで症状が軽くなり、半年ほどで社会生活に復帰できる程度に回復します。

ゆえに最大のポイントは、十分に治療した状態で復職してもらうことにあります。一般に職場復帰が可能と判断する3つの条件は、

- 1) 医学的に就業に耐える状況であること
- 2) 本人が職場復帰を希望していること
- 3) 職場側も職場復帰を受け入れる準備があること

になります。

本日はここまでにします。野球はクライマックスシリーズで、パシフィックはロッテが勝ち上がり、またセントラルは中日対巨人でしたが、中日が巨人を下し、勝ち上がりました。30日から始まる日本シリーズが楽しみです。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 10月25日 22,000円
今年度累計 271,000円~

三條北RC 山口君 本日はようこそ。BOXに協力致します。

大 溪 君 本日は職場例会です。タツミの山口社長、ありがとうございます。また、野中委員長、ご苦労様です。

野 崎 君 本日、職場例会にてご協力を賜りました(株)タツミ様 山口社長には大変有難うございました。感謝申し上げます。野中委員長、ご苦労様です。

野 中 君 本日は職場例会です。会員の参加有難うございます。

安 達 君 山口社長、大変お世話になります。有難うございます。

荒 澤 君 タツミ様、お世話になります。

坂 本 君 タツミ様、職場例会お世話になります。

佐々木君 山口さん、大変お世話になります。

鈴木(囿)君 本日の職場例会会場の(株)タツミ様お世話になります。

鈴木(武)君 タツミさんの工場見学、関連職種なので興味深く見学させていただきます。

田 代 君 タツミ様、本日は職場見学させていただきます。ありがとうございます。

坪 井 君 今日にはタツミさん、お世話になります。タツミさんの益々のご発展を祈念しております。

西 巻 君 21日、結婚記念のきれいなお花をいただき感謝いたしております...家内からもタツミ様、職場例会お世話になります。

馬場(信)君 タツミの山口社長さんには日頃よりお世話になっています。今日はロータリーで職場例会で、またまたお世話になります。

船久保君 山口社長、本日はお世話になります。楽しみにしています。

飯山君、熊倉君、田中(梯)君、馬場(一)君、馬場(輝)君、馬場(眞)君、丸山(徹)君
BOXに協力致します。

Birthday



誕生日

11月のお祝い



■ 会員誕生 29日 船久保孝志君

■ 夫人誕生 8日 武藤良子(昭三)

■ 結婚記念 4日 馬場眞樹君・美恵子さん 12日 野中 悟君・恵美子さん

15日 佐藤秀夫君・千枝さん 29日 赤塚 寧君・康子さん

* おめでとうございます *

職場例会



(株)タツミ 見附工場

会社案内



(株)タツミ 代表取締役社長
山口 龍二様

しなやかで、強く、さらに新しく

日本に生まれ育った者は誰でも、四季折々の自然を愛し、風や光や緑と親しみ、わが家の木のぬくもりにくつろぎを覚えるのではないのでしょうか？しかし一方で、大小3700もの島々からなる日本列島は、昔から地震の多い国でもあります。伝統的な工法として受け継がれてきた在来軸組工法による木の家は、ともしれば地震の揺れに弱いという難点が指

摘されてきました。建築に使われる補強金具を製造していた私もタツミは、堅牢で地震にも強い木質系住宅を実現したいとの強い思いからさまざまな模索をくり返し、クレテックと出会い、更にはクレテックを進化させた究極のテックワンへとたどり着きました。この道筋を振り返るとき、「志あるところに、道は拓ける」と思わざるを得ません。もし弊社の社訓を尋ねられたなら、それは「入魂」の一句がすべてです。作る製品のひとつひとつに心を込めて、ていねいな仕事で仕上げる。出会うお客さま一人一人と真剣に向かい合わせていただき、ニーズを良く知り、理解して、お役に立つ製品づくりへ繋げること。また新たな目標を見出した時には、柔軟で自由な発想のままに入魂のトライアルを試してみる——。まっすぐな一本の柱と梁ががっちり金具で組まれた時、地震の揺れにも負けない強い家となるように、こうした全社員のまっすぐな気持ちが、建築金具の総合メーカーとしてしっかりと皆様のお役に立てるタツミにつながるものと確信いたしました。

どうぞ、建築金具に関することでしたら何なりとご相談下さい。企画・設計から製作・仕上げ・納品までどこにも負けない技術と熱意でお手伝いさせていただきます。

今後のさらなる飛躍をめざし、新たに栃木県日光市にも新工場を建設し、同時に中国杭州にある合併会社の工場を拡張いたしました。また、これを機会に、より広くより多くの皆様との出会いを願って、ロゴマーク等の会社CIを一新いたしました。

総合力がさらにパワーアップした新しいタツミを、どうぞよろしくお願い申し上げます。



タツミ 見附工場

見附工場を中核として、全国各地にある営業所並びに関連会社と連携しながら、効率の良い企業運営を行っています。また、中国に加えてグアムへも進出し、グローバルな視点で次世代へ向けた経営ビジョンの構築をめざします。



株式会社日本住宅構造製作所
(栃木県日光市)



杭州愛龍金属制品有限公司
(中国・杭州市)

沿革

- 1978. 4 現代表が三条市において新潟タツミ製販を個人創業
- 1981. 5 住宅金融公庫指定金具製造工場の認定を取得（在来軸組工法用Zマーク）
- 1982. 5 大阪営業所を開設
- 1983. 1 資本金1,000万円をもって株式会社タツミを設立
- 1984. 4 住宅金融公庫指定金具製造工場の認定を取得（枠組壁工法用Cマーク）
- 1986. 4 資本金を2,000万円に増資
- 1987. 4 見附工業団地に進出、溶接専用工場を建設
- 1989. 5 グアムに住宅建材・プレハブ等の販売会社としてTATSUMI GUAM U.S.A.Inc.を設立
- 1991. 2 中国に合併会社 杭州愛龍金属制品有限公司を設立

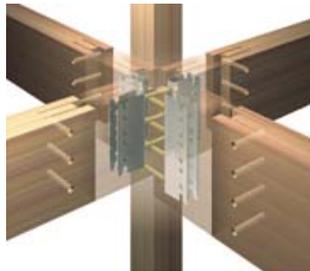
- 1992. 3 プレス専用工場を設立、金属加工部門を見附工場に集約
- 1995. 6 接合金具工法用のプレカット工場を建設、木材加工分野に進出
- 1996. 11 富山県にスーパーベース製造の合併会社（株）タツミ富山を設立
- 1997. 8 木材加工専用工場を建設、プレカット及びパネル工場を集約移動
- 1997. 10 （社）鋼材倶楽部規格スチールハウス用接合金具の製造工場認可を取得
- 1998. 2 クレテック金具に（財）日本住宅木材技術センターより接合金具として国内初の性能評価を取得
- 1998. 12 品質システムの国際規格 ISO9001 の認証をドイツ TUVCERT より取得
- 2000. 11 資本金を 4000 万円に増資
- 2000. 12 サンクレテック設立
- 2001. 11 品確法 22 条 1 項の規定による住宅型式性能認定を取得
- 2003. 4 良質な軸組木造住宅の合理化された生産供給システムとして木造住宅合理化システム認定を取得
- 2005. 4 新潟県経済振興賞を受賞
- 2006. 6 杭州愛龍金属制品有限公司の資本金を \$200 万に増資同市内（杭州市）に工場を移転拡張
- 2006. 11 栃木県日光市に合併会社（株）日本住宅構造製作所を設立
- 2007. 10 栃木県日光市に県外初の金属加工工場（タツミ関東工場）を設立
- 2008. 5 TATSUMI GUAM U.S.A. Inc.を解散。新たに支店として、TATSUMI GUAM 設立
- 2010. 1 端柄加工&パネル加工の集約拠点として、新工場（見附市今町3丁目）が稼働開始。
- 2010. 4 一般建設業の許可取得。

技術紹介

技術力を磨き、品質を鍛える



強度実験



テックワンP3接合部イメージ

強度へのこだわり

地震の揺れにもビクともしない軸組をつくる建築金具には、その金具自体が、突然の大きな力にも十分に耐えられる強度を持っていることが求められます。タツミでは専任の実験スタッフによる接合部の強度実験を行い、日頃から製品の接合強度を厳しくチェック。その結果を踏まえて、より強くより使いやすい新製品の開発に取り組んでいます。クレテックのスリム化に成功したオリジナル製品「テックワン」は、こうした実験をベースに、長年培われた経験と製造技術を駆使して開発されました。また、特注品や OEM 製品の開発にあたっては、各試験設備による実験結果などを参考にしながら、安心してお使いいただける優良製品をお届けしています。



耐震実験（在来工法）



耐震実験（金具工法）

I T時代の設備と、人と、経験と。

プレス部門

プレス加工精度を考慮した 250T プレスと、板厚 6mm まで対応可能な NC ロールフィーダーを導入。順送ラインによる大量生産はもとより、経験豊富なベテラン技術者による小ロット／短納期の生産にも対応できる体制が整っています。

板金部門

サーボ・ドライブ駆動による NC ターレットパンチプレスと 4m ベンダーを装備。より高速／高精度で、大物から小物までの幅広い加工が可能になりました。ますます多様化するお客様のご要望にもフレキシブルに対応します。

溶接部門

板金と溶接のライン化により、生産効率向上とリードタイムの短縮を図っています。また、汎用性のある溶接ロボットを導入推進により、幅広いニーズに対応した均一の品質で低コストの製品が供給できます。

フル稼働する世界最速の
タレパン



全自動化された
プレカット設備

〈板金部門／設備〉

- NCターレットパンチプレス ... (5' × 10') × 1 台
- NCターレットパンチプレス ... (4' × 8') × 1 台
- レーザー加工機 ... 1 台
- NCセットプレス ... (30 t × 3m) × 1 台
- NCプレスブレーキ ... (220 t × 4m) × 1 台
- ... (170 t × 3m) × 1 台
- ... (150 t × 3m) × 1 台
- ... (100 t × 3m) × 1 台
- ... (80 t × 2m) × 1 台
- ... (50 t × 2m) × 1 台
- ... (30 t × 600mm) × 1 台
- シャーリング ... (6.5 t × 3m) × 1 台
- ... (4.5 t × 2.5m) × 1 台
- コーナーシャーリング ... (6.5 t) × 1 台
- バリ取り機 ... 1 台
- ボール盤 ... 1 台
- タッピングマシン ... 2 台

〈プレス部門／設備〉

- Wクランクプレス ... 250 t × 1 台
- ... 200 t × 3 台
- ... 150 t × 1 台
- ... 110 t × 1 台
- Sクランクプレス ... 150 t × 3 台
- ... 110 t × 2 台
- ... 100 t × 2 台
- ... 80 t × 3 台
- ... 60 t × 4 台
- ... 他6台

〈溶接部門／設備〉

- CO2溶接ロボット ... 14 台
- CO2半自動溶接機 ... 13 台
- アルゴン溶接機 ... 1 台
- スポット溶接機 ... 3 台

〈プレカット／設備〉

- 全自動構造材プレカットライン ... 1 ライン
- 横架材加工ライン ... 1 ライン
- 柱材加工ライン ... 1 ライン
- 登り梁加工ライン ... 1 ライン
- 傾斜昇降盤 ... 1 台
- 自動鉤盤 ... 1 台
- 隅・谷木加工機 ... 1 台
- 溝切り盤 ... 1 台
- ハウジングサンダー ... 1 台
- 全自動羽柄材加工機 ... 1 台

〈パネル／設備〉

- ランニングソー 3.6m ... 1 台
- 3.0m ... 1 台
- 横切り機 2.0m ... 1 台
- クロスカットソー 4.0m ... 1 台



4Mプレスブレーキ



自動ライン化された
大型プレス



自動ライン化された
溶接部門

総合力のタツミをめざして。

企画開発

柱と梁の結合をより強度にするだけでなく、作業効率をあげて経済コストをさげるにはどうすればいいのか・・・。タツミはお客様の視点に立ったしなやかな発想で新製品の開発研究に取り組んでいます。また、営業担当者はつねに現場やお客様からのニーズをうかがい、「こんな金具があったらいいな」という声に開発力でお応えしています。

製品管理

どんなに小さな製品でも、品質に責任を持ってお届けできるよう、定期的に強度試験等を実施しています。さらに、箱詰め作業時には目視による製品チェックを行い、つねに安定した品質を保持する万全な体制を整えています。

出荷配送

コンピュータ物流管理システムの導入により、受注から発送まで一貫した管理体制のもとで、信頼・効率・迅速化に取り組んでいます。また、常に豊富な在庫製品ですぐに対応できるだけでなく、お客様のニーズに合わせた邸別出荷も可能にしました。

T・TS・・・タツミ・テクニカルサポートセンター

金具接合工法による安心の家づくりには、確かな製品強度や加工精度などに加えて、信頼できる施工技術が欠かせません。

タツミでは製品を製造販売するだけでなく、金具接合工法が正しく広く普及することを願い、先に施行された改正建築基準法や品確法に対応した*各種認定制度の取得などをめざす支援業務を行う目的で「タツミ・テクニカルサポートセンター（T・TS）」を運営しております。

登録していただいた皆様には、各種資料、技術情報の提供をはじめ、さまざまな技術支援を行い、テックワンやクレテックなどの建築金具でしっかり確かな家づくりをしていただけるようサポートしてまいります。

*各種認定制度 住宅形式性能認定：「TATSUMI.09-I型住宅」

住宅形式性能認定：「TATSUMI.10-I型住宅」

木造住宅合理化システム「クレテックMF工法」



柔軟な発想とコンピューターを駆使した企画開発



あらゆる状況に対応できる、コンピューター管理による在庫体制

〈出荷配送／設備〉

- 自動倉庫 … 2t×220パレット
- 固定ラック … 1.5t×400パレット

(株) タツミホームページより



表紙について



ポール・セザンヌ (1839～1906)

■ 「ガルダンヌから見た
サント・ヴィクトアール山」

1892～95年頃

横浜美術館

ロータリーの友 1988年5月号表紙より

三條南ロータリークラブ週報

2010.10.25

No.1971 No.13